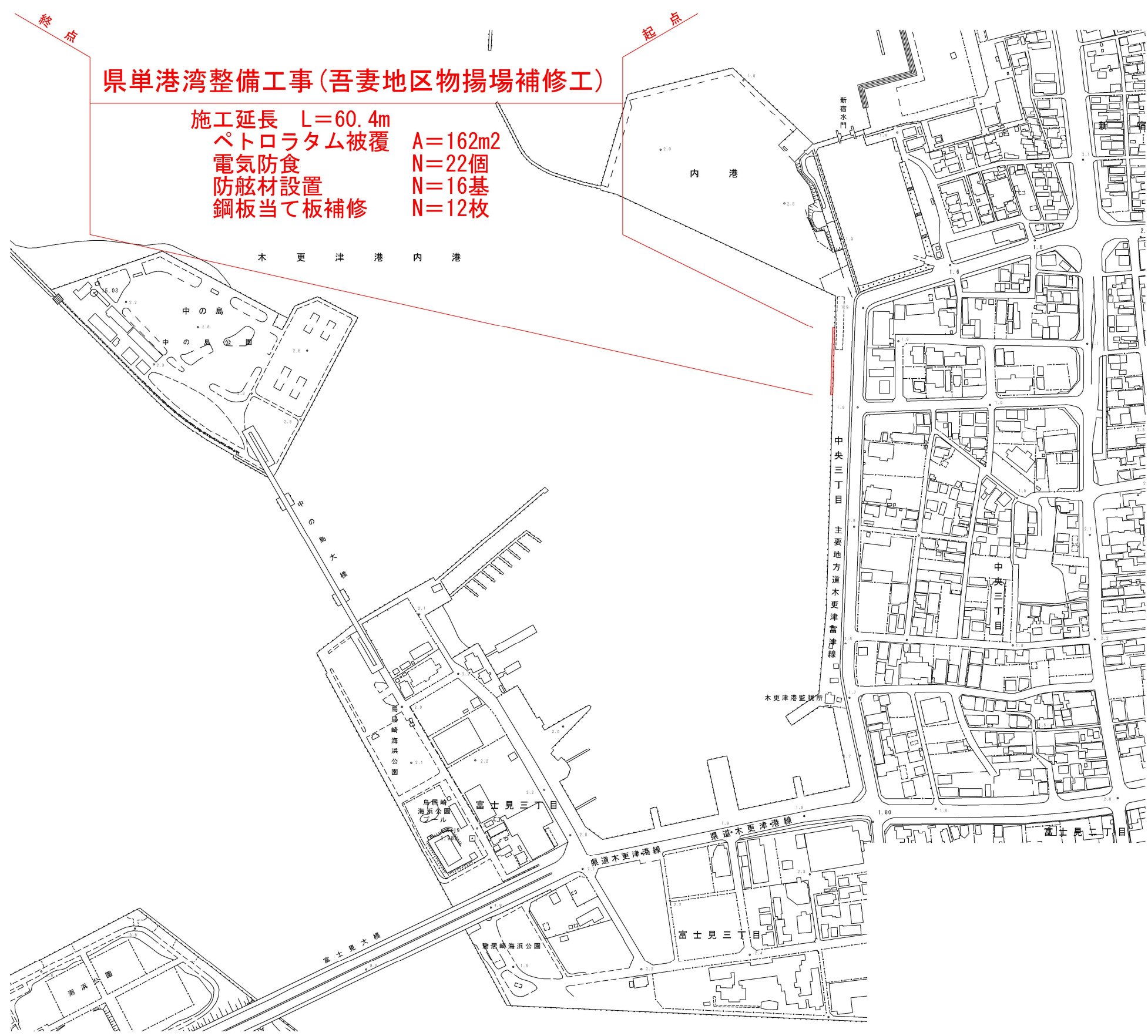


平面図 S=free



県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)

施工延長 L=60.4m
ペトロラタム被覆 A=162m²
電気防食 N=22個
防舷材設置 N=16基
鋼板当て板補修 N=12枚

位置図 S=free



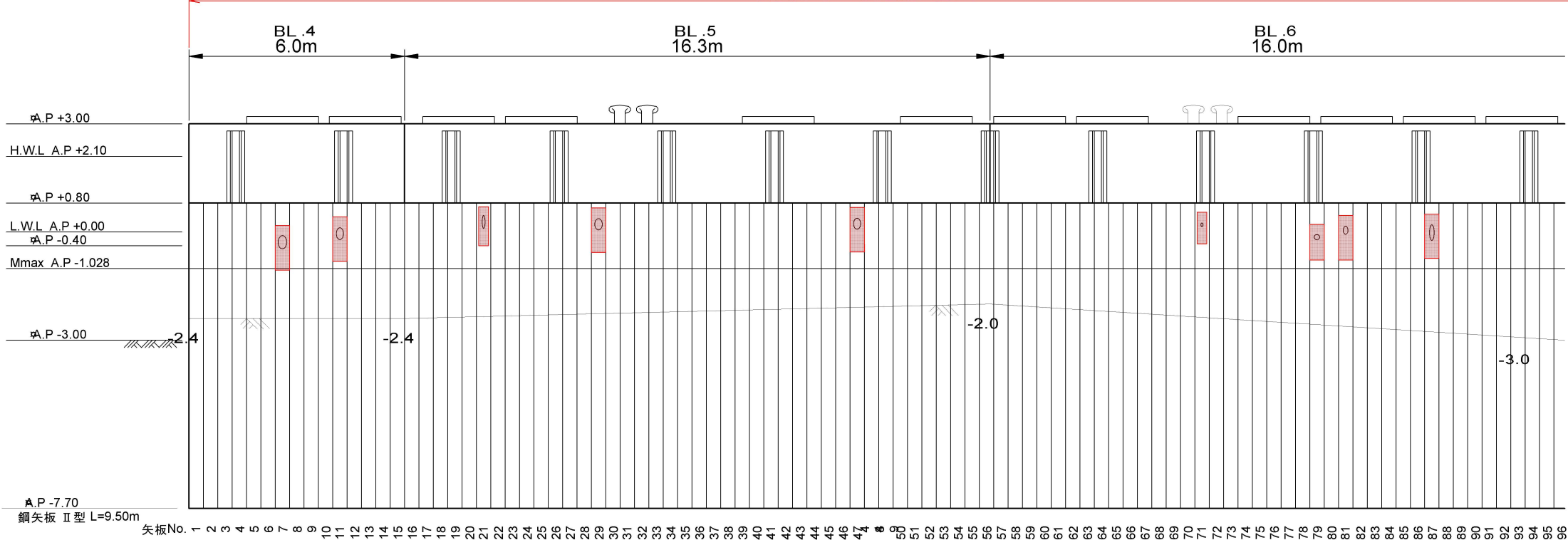
施工箇所

県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)			
令和8年度			
路線河海名	木更津港 吾妻地区		
委託箇所	木更津市 中央		
図面種別	位置図、平面図		
図面番号	全 9 葉の内第 1 号		
縮 尺	S=free	内容表示	
会 社 名	—		
事務所名	千葉県木更津港湾事務所		

鋼板当て板補修位置図 S=1:150

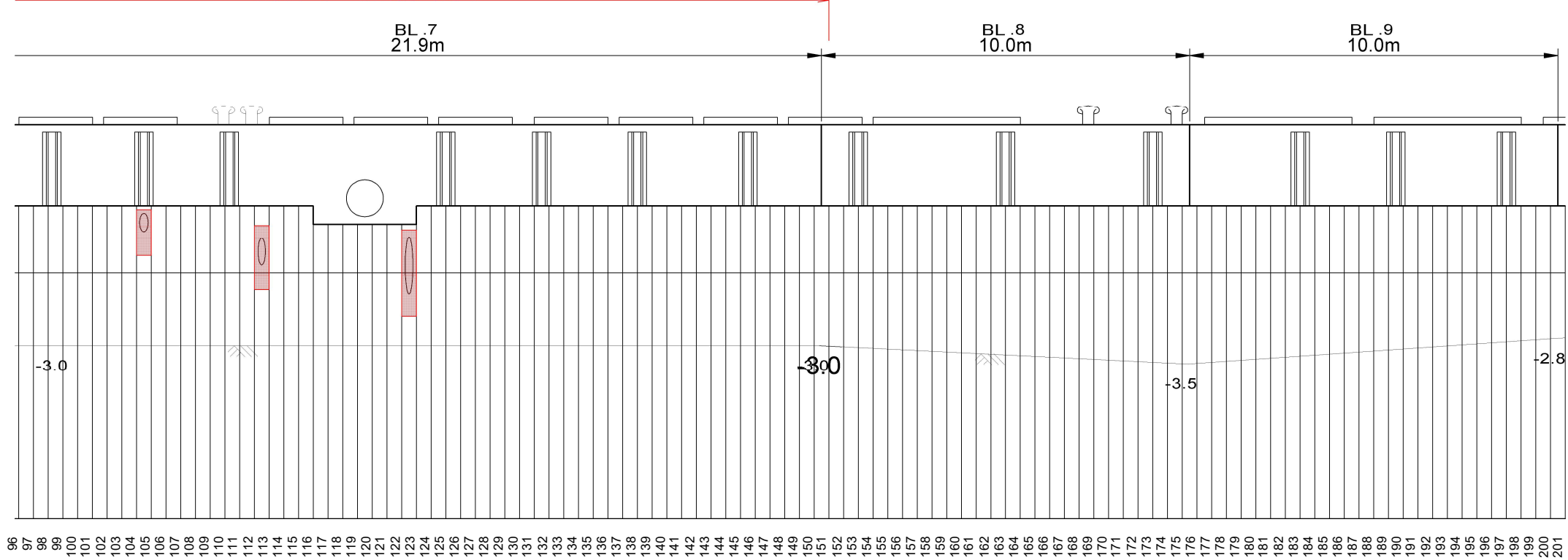
区間1

鋼板当て板補修範囲 L=60.4m



注) 矢板No.123は肉厚測定の実測値に基づき、平均肉厚が6mmより薄い範囲を覆うように鋼板位置を決定している。
注) 上記以外の開孔は、肉厚測定を実施していないため、開孔に対して上端+300mm、下端-500mmの範囲を覆うように鋼板位置を決定している。
※実測から決定した鋼板範囲の傾向から設定した値
注) なお、コーピング直下は溶接作業時の余裕を踏まえ100mmの離隔を設けている。これは、支保工や型枠工の残置、コンクリート漏れによる塊を考慮したものである。このような支障物が無い場合は、20～30mm程度の離隔で施工可能である。
注) 工事受注後、再度詳細調査を行い、適切な鋼板位置を決定すること。

鋼板当て板補修範囲 L=60.4m

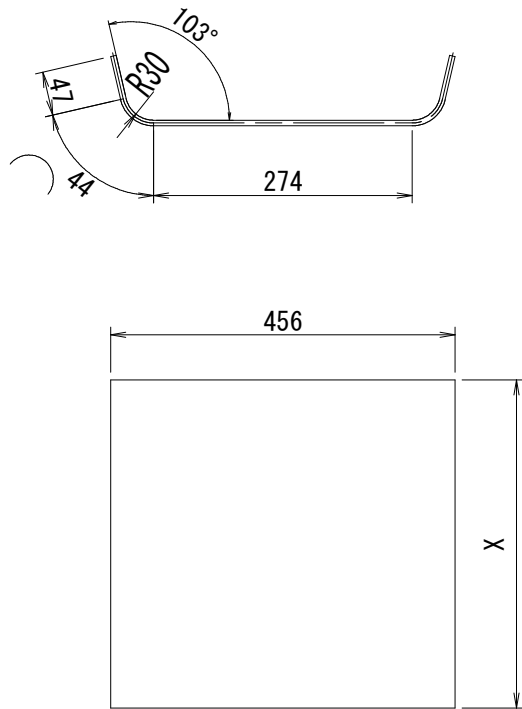


県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)			
令和8年度			
路線河海名	木更津港 吾妻地区		
委託箇所	木更津市 中央		
図面種別	鋼板当て板補修位置図		
図面番号	全 9 葉の内第 2 号		
縮 尺	S=1:150	内容表示	
会 社 名	—		
事務所名	千葉県木更津港湾事務所		

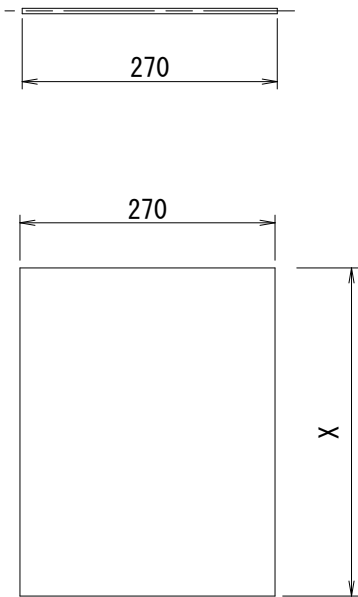
鋼板当て板補修図 S=free

FSP-Ⅱ型用

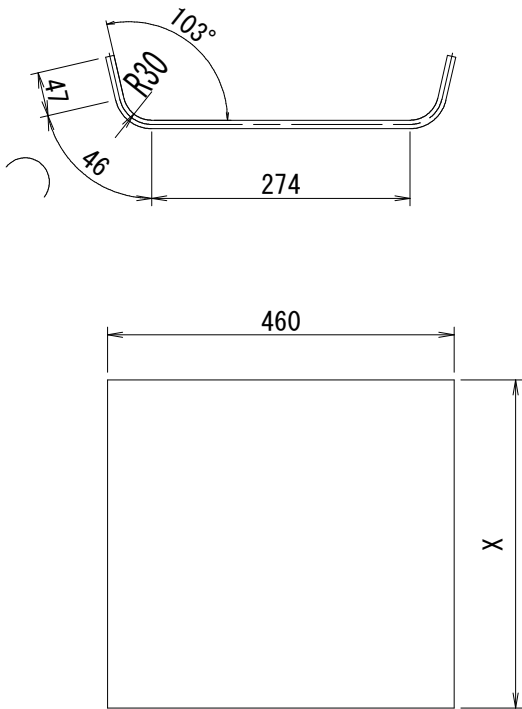
曲げ鋼板 t=6mm



平鋼 T=6mm



曲げ鋼板 t=9mm(区間1No. 123)



鋼板サイズ数量表(推定範囲)FSP-Ⅱ型

鋼板寸法 t=6mm		数量	補修箇所
幅	高さ X		区間1 矢板No.
456	1000	1	79
	1250	7	7、11、29、47、81、87、105
	1750	1	113
270	1100	1	21
	900	1	71

鋼板サイズ数量表(推定範囲)FSP-Ⅱ型

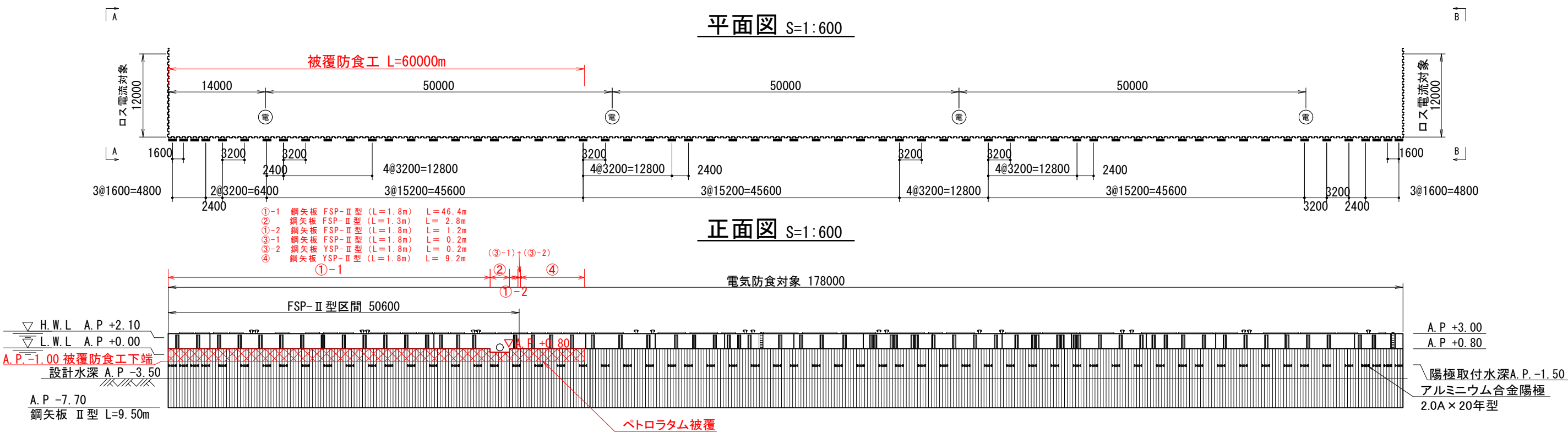
鋼板寸法 t=9mm		数量	補修箇所
幅	高さ X		区間1 矢板No.
460	2350	1	123

鋼板材質：SM490相当

県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)			
令和8年度			
路線河海名	木更津港 吾妻地区		
委託箇所	木更津市 中央		
図面種別	鋼板当て板補修図		
図面番号	全 9 葉の内第 3 号		
縮 尺	S=free	内容表示	
会 社 名	—		
事務所名	千葉県木更津港湾事務所		

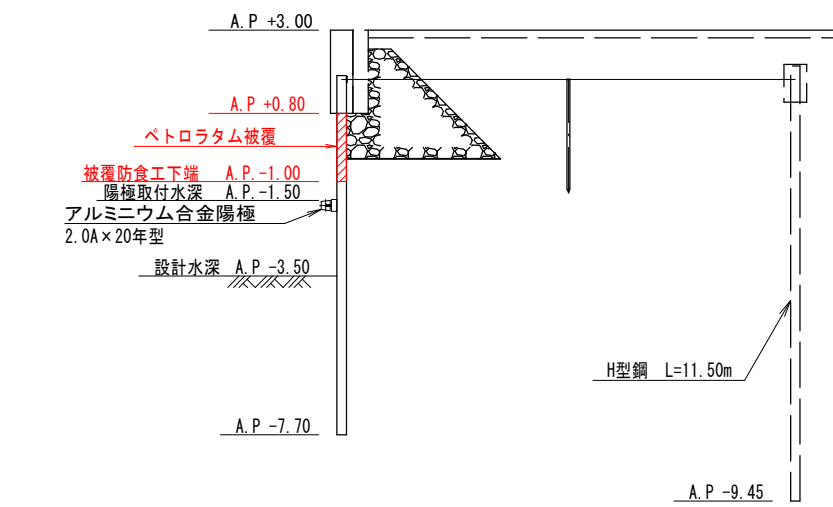
被覆防食工配置図
区間 1

平面図 S=1:600



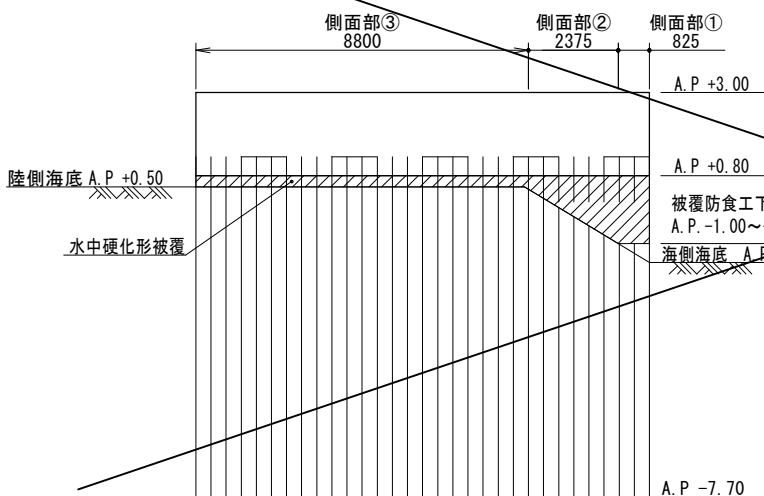
正面図 S=1:600

断面図 S=1:200



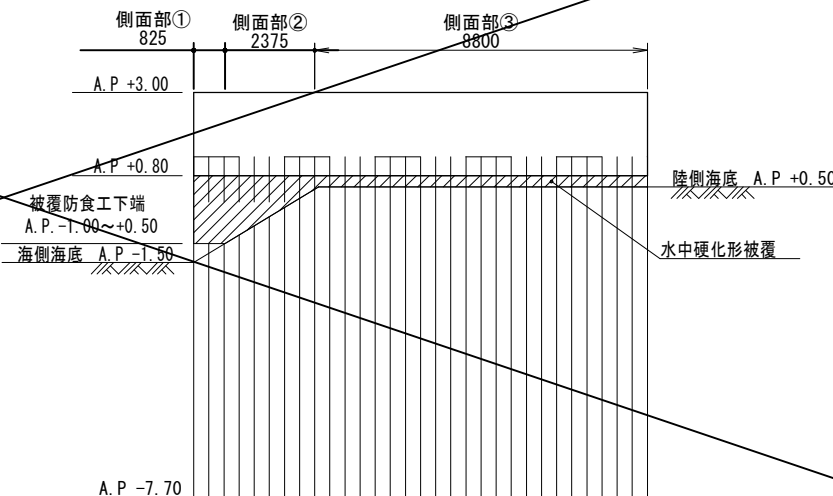
側面図 S=1:200

A-A (北側)



側面図 S=1:200

B-B (南側)



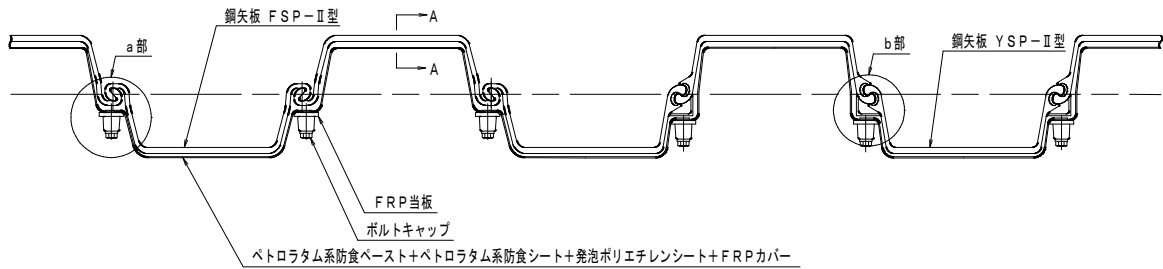
※側面部の被覆防食は、棧橋下面
の空間から潜水主を投入して行う
※海側海底面は想定であるため、
現地に於て実現性の確認を行うこと

県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)			
令和8年度			
路線河海名	木更津港 吾妻地区		
委託箇所	木更津市 中央		
図面種別	被覆防食工配置図、断面図		
図面番号	全 9 葉の内第 4 号		
縮 尺	図示	内容表示	
会 社 名	—		
事務所名	千葉県木更津港湾事務所		

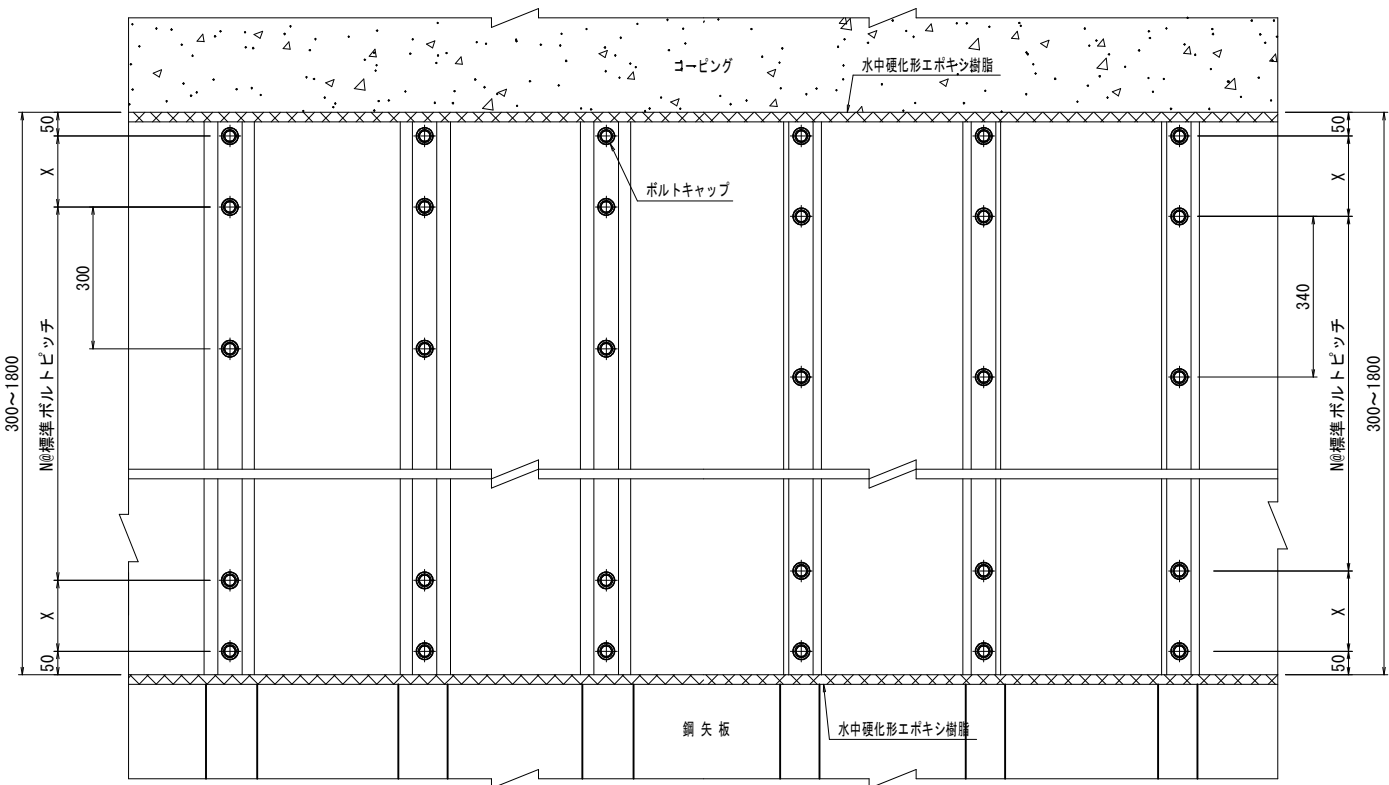
被覆防食工詳細図（参考図）

ペトロラタム被覆

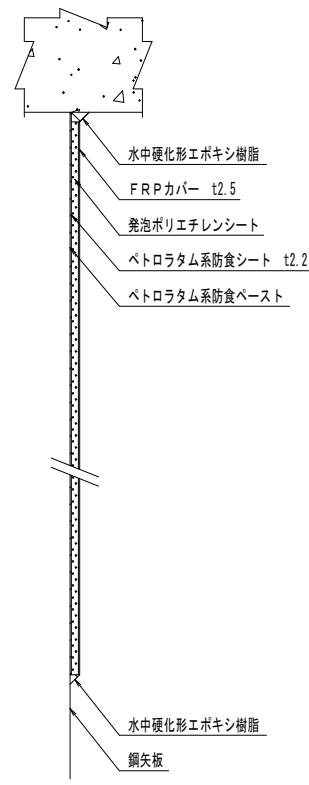
平面図 S=free



正面図 S=free



断面図 S=free



FSP-II 型部 寸法表

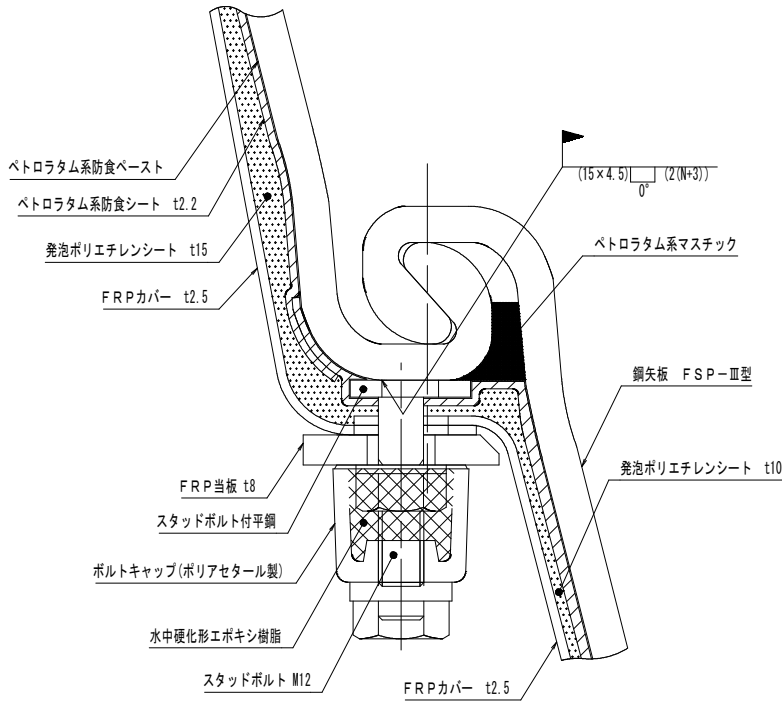
区間	正面部
被覆長	1800
標準ボルトピッチ	300
N	4
X	250

YSP-II 型部 寸法表

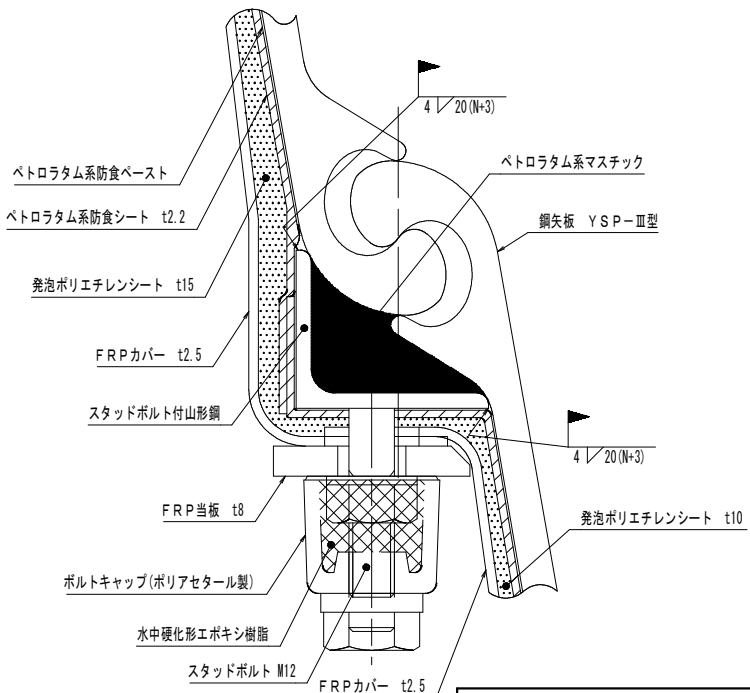
区間	正面部
被覆長	1800
標準ボルトピッチ	340
N	5
X	0

注) 側面部の被覆防食工については、施工前に現地確認を行いボルトピッチ及び被覆長を決定すること。

a 部詳細図 S=free



b 部詳細図 S=free

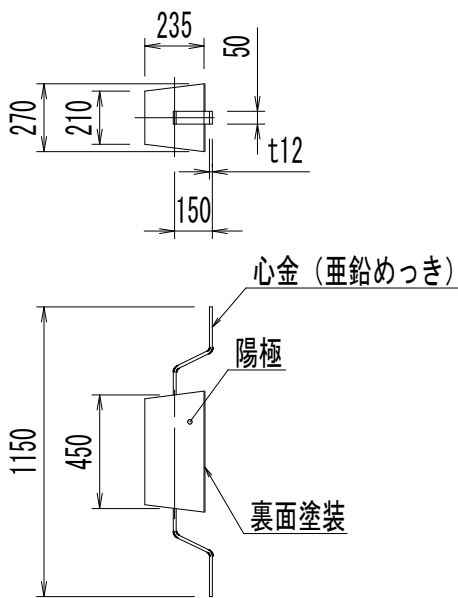


県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)			
令和8年度			
路線河海名	木更津港	吾妻地区	
委託箇所	木更津市	中央	
図面種別	被覆防食工詳細図(参考図)		
図面番号	全 9 葉の内第 5 号		
縮 尺	S=free	内容表示	
会 社 名	—		
事務所名	千葉県木更津港湾事務所		

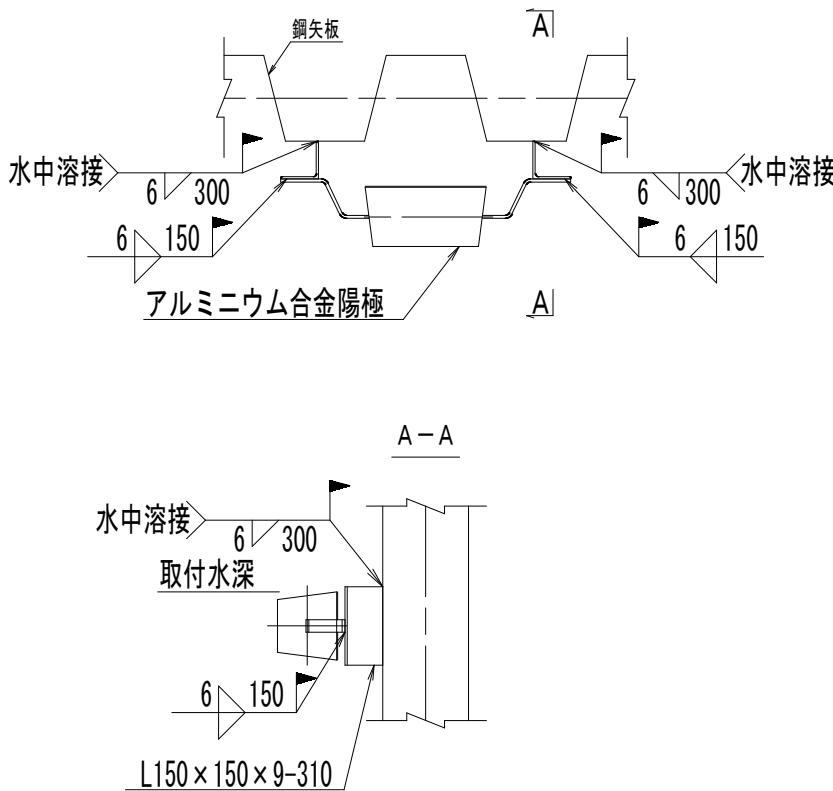
電気防食工詳細図（参考図）

区間 1

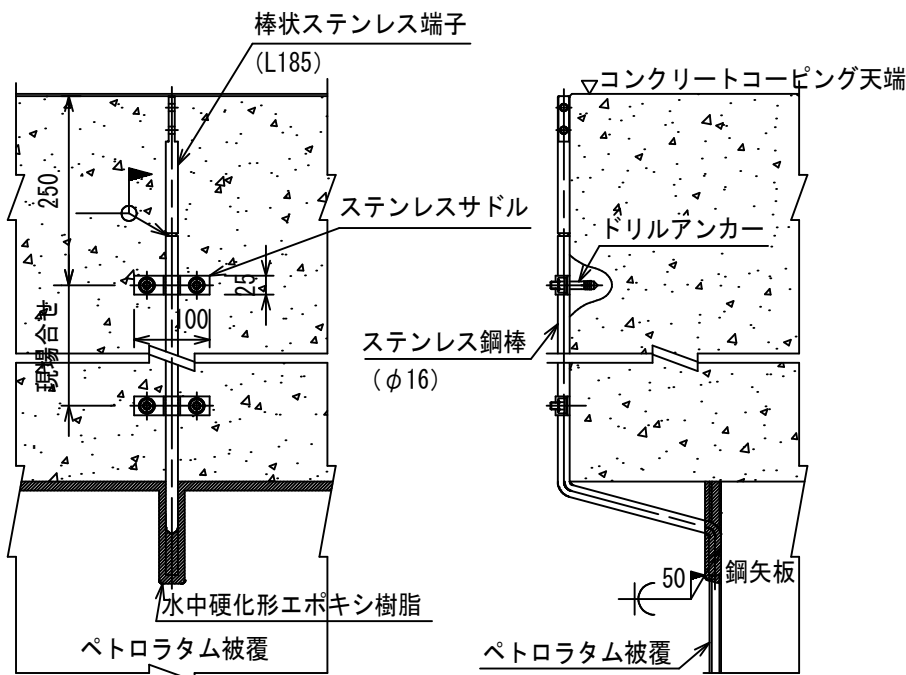
アルミニウム合金陽極図 S=1:30
2.0A×20年型



アルミニウム合金陽極取付要領図 S=1:30



電位測定装置取付要領図 S=1:10

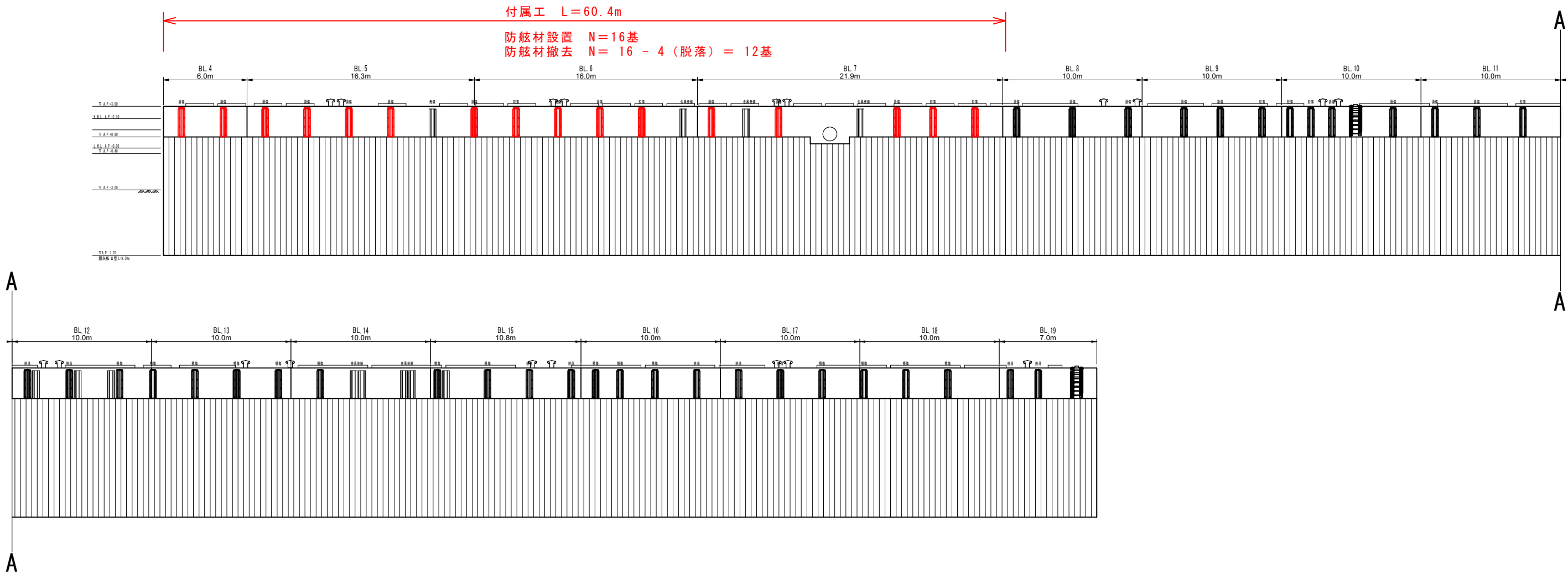


注) ステンレス鋼棒を溶接した部位は、切欠部を覆う様に水中硬化形エポキシ樹脂を充填すること。

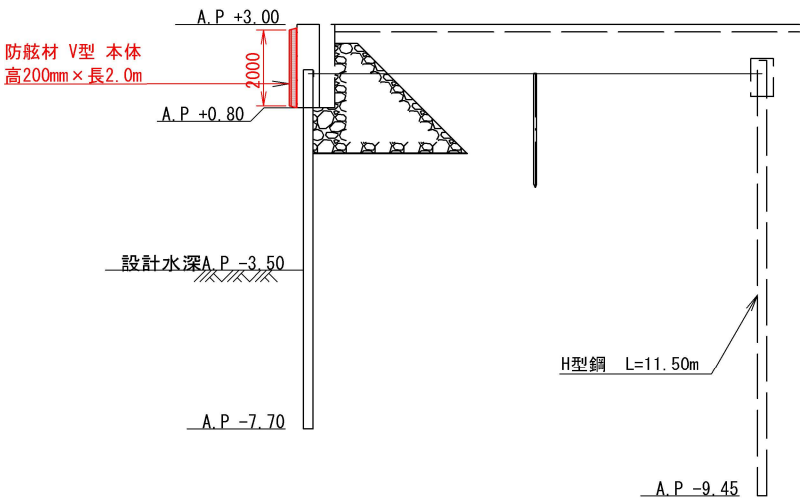
県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)			
令和8年度			
路線河海名	木更津港 吾妻地区		
委託箇所	木更津市 中央		
図面種別	電気防食工詳細図(参考図)		
図面番号	全 9 葉の内第 7 号		
縮 尺	図示	内容表示	
会 社 名	—		
事務所名	千葉県木更津港湾事務所		

付属工配置図

区間1 正面図 S=1:300

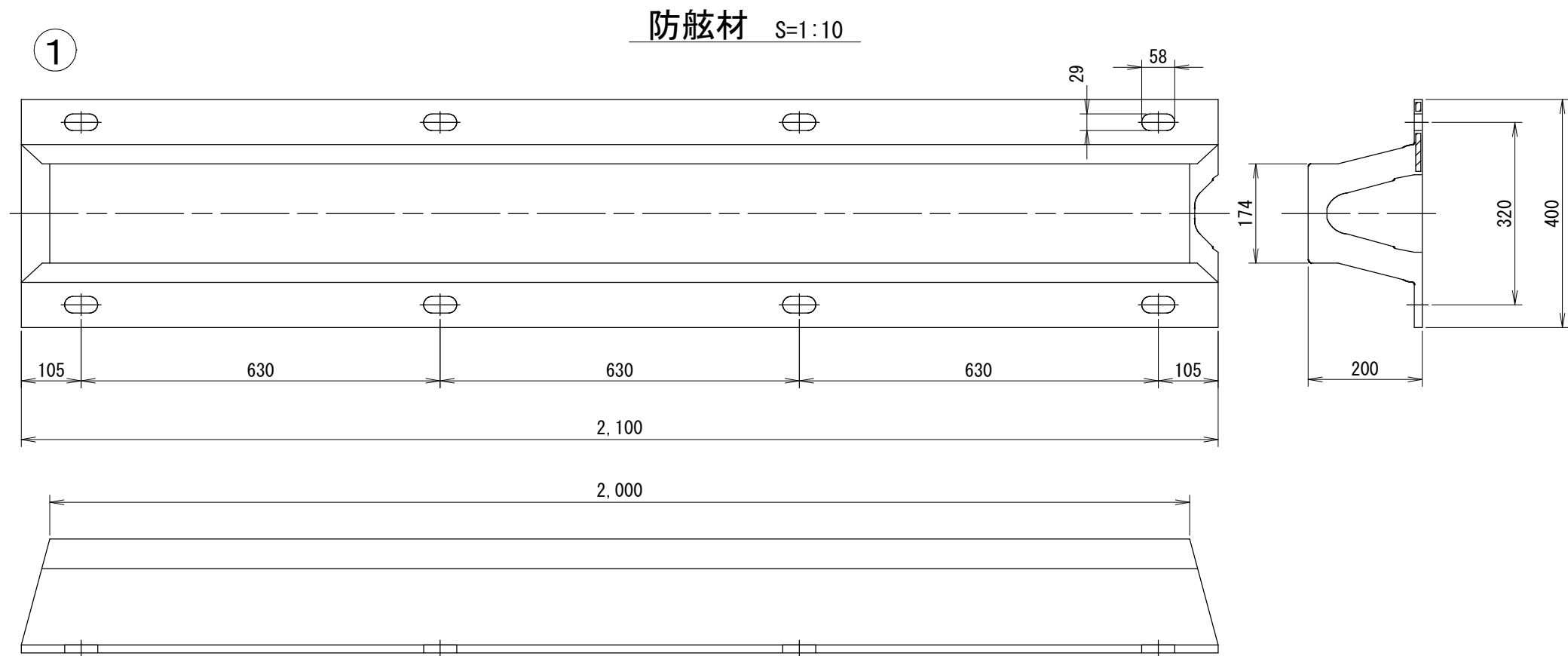


断面図 S=1:200

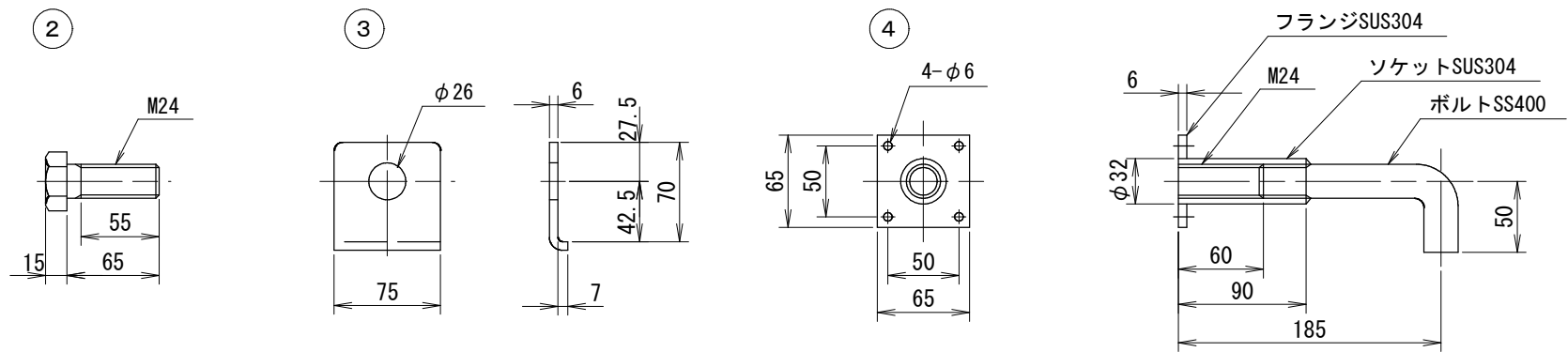


県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)			
令和8年度			
路線河海名	木更津港 吾妻地区		
委託箇所	木更津市 中央		
図面種別	付属工配置図		
図面番号	全 9 葉の内第 8 号		
縮 尺	図示	内容表示	
会 社 名	—		
事務所名	千葉県木更津港湾事務所		

防舷材詳細図（参考図）



取付ボルト詳細図 S=1:5



注記：取付ボルトは、使用中に弛むおそれがありますので、定期的に増し締めをするか、弛み防止の為、溶接止めするよう願います。

部 番	名 称	材 質	数 量	備 考
1	ラバータラップ	ゴム, SS400	1	200 H × 2100 L
2	ボルト	SUS304	8	M24 × 65 L
3	ワッシャー	SUS304	8	M24
4	アンカーソケット	SUS304, SS400	8	M24 × 185 L

県単港湾整備工事(吾妻地区物揚場補修工)			
令和8年度			
路線河海名	木更津港 吾妻地区		
委託箇所	木更津市 中央		
図面種別	防舷材詳細図(参考図)		
図面番号	全 9 葉の内第 9 号		
縮 尺	図示	内容表示	
会 社 名	—		
事務所名	千葉県木更津港湾事務所		